

いしかわ

2003 12 December
平成15年12月1日発行
第527号

町が好き、人が好き、
みんなでつくる町が一番好き



CONTENTS

2 心美しい人々 きれいな空気そして水...
人と自然が生み出す傑作品

12 自ら防ごう 身近な犯罪

13 石川町省エネビジョンパート

14 町のホットニュース

16 みんなの広場

18 I Like Ishikawa

19 町史編纂室だより

22 町からのお知らせ



SAKURA



SUGI



UGUISU



心美しい人々 きれいな空気そして水…



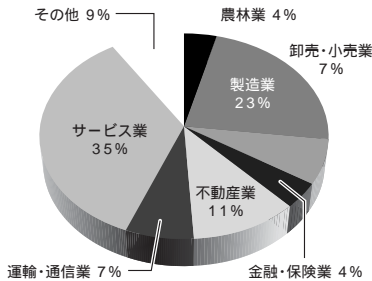
人と自然が生み出す

傑作 品

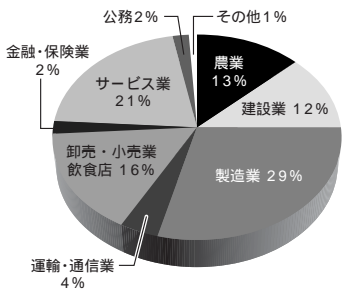
石川町は、人情味あふれる温かい人々が暮らし、きれいな空気、美しい今出川など、豊かな自然環境に恵まれています。

しかし、農業を取り巻く環境は年々厳しさを増しており、本町においても年々農業に携わる者が減少していますが、今でも町の約4割が農家人口ということもあり、農業は今でも身近な産業であると言えるでしょう。

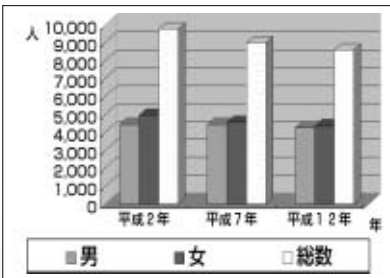
今月号では、本町の農業にスポットをあて、生産者や小売業者、さらに消費者などの意見など、あらゆる角度から『農』と『食』について紹介していきます。



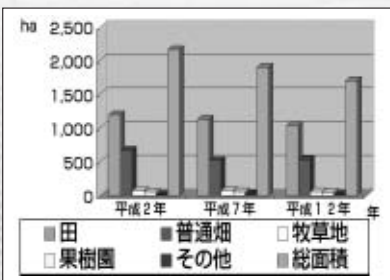
総生産の割合(平成11年度)



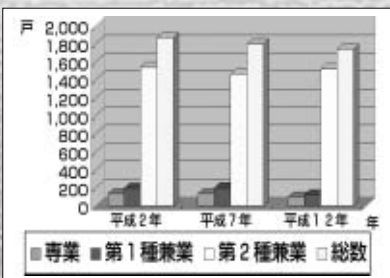
産業別就業者数の割合(平成12年度)



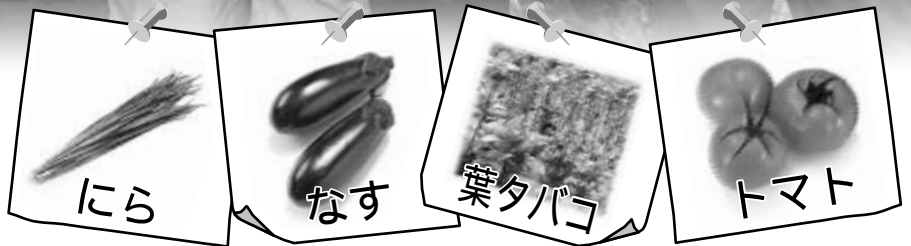
農家人口
資料：農(林)業センサス・農業基本調査



農地の地目別経営耕地面積
資料：農(林)業センサス・農業基本調査



専業・兼業別農家数
資料：農(林)業センサス・農業基本調査



石川の農業は、山間地と平坦地に区分され、それぞれの地域の気象や地理的条件を生かした多彩な農業が展開されてきたという特徴があります。

また、地理的に首都圏から200kmと近接していること、東北の南端に位置していることもあり降雪量が少ないことなど、年間を通じて安定した農作物を生産・流通できる条件を備えています。

一方、農業を取り巻く環境は、高齢化・女子化・兼業化などの進行による労働条件の悪化に伴う労働生産性の低さや生産性の低さからくる遊休農地の増加など非常に厳しい状況にあります。

このような情勢の中、21世紀にふ

さわしい農業を行うには、「誇りと希望の持てる農業」の確立を基本とし、労働生産性、土地生産性を高め、地域の特徴を活かした安全・高品質な農作物の産地形成、農業・農村の健全な発展を図るための農村集落環境などの整備なども必要になってきています。



誇りと希望の持てる農業を目指して



稲作 米の収量が多く 牛が高く売れたときが、一番嬉しい



鈴木 善行さん 下ノ内

水稲、畜産を主に経営。農業一筋で、仕事が趣味のようと話す鈴木さんは、酒、タバコが大好物。主に夫婦で農業を営み、休日には息子夫婦が手伝ってくれるので助かると言う。祖母、妻、息子夫婦、孫4人の9人家族。

昭和42年に始まった国営母畑地区総合農地開発事業により、水田が整備され規模を拡大してきました。今では4haの水田で米づくりに励む傍ら、和牛を20頭飼育しています。米づくりは、苗が約10cmになるまでが一番気を使います。そこで、米の出来がだいたい決まるでしょう。春が来れば水田に堆肥を入れて4月にロータリー、代掻きを済ませ、5月に入ってから約3日間で田植えを終わらせます。その後は、除草、水管理などと10月の収穫時期まで生育

家族 信念を持って取り組む姿に感銘 時にはレジャーに出かけましょう

田植え、稲刈りなどの忙しい時期は、家族が協力し合い農作業に励んでいます。「好きなタバコと酒を少し控えて、時にはレジャーに出かけましょう」と陰ながら夫を支える妻のトミ子さん（写真・右）。嫁の道絵さ



ん（写真・右から2番目）は「仕事一筋に信念を持って取り組む姿に感銘を受けている」と話しています。勉強熱心な善行さんは、理解ある家族と支えあい、助け合っています。

状況を見守ります。

今年は、コシヒカリ、チヨニシキふくみらいを生産しましたが、冷夏のせいで収量が減ったことがとても残念に感じています。

また、和牛の価格も落ち着き安心していますが、私は、水田の土手草や稲藁を家畜の飼料にし、堆肥を水田に100%還元する循環型農業を実践しています。

何より、米の収量が多く、牛が高く売れたときが、一番嬉しいです。

今年は冷夏

基本的な作業を大切に

今年は冷夏で品種によつてばらつきがあるものの、特に山間部での影響が大きく、8月下旬頃から穂いもち病の発生が多く見られました。次年度についても、田植え後の水管理、病気への対応など、基本的な作業及び技術が大切になると思います。



JAあぶま石川首農企画指導センター
高木 俊行さん



野崎 幸男さん 沢井字真明田

トマト、ニラ、稲作が中心で、トマトは父から受け継ぎ、耕作面積30aと石川郡内一の生産規模を誇る。両親と一緒に休日なしのフル回転の日々を送る。両親、妻、子2人の6人家族。

野菜 形、味覚が良い桃太郎が人気



トマト30a、ニラ25a、水稻2・5haと大規模経営をする中でも、父から受け継いだトマトづくりに力を注いでいます。露地からハウス栽培に転換され、敏感に反応する消費者ニーズに合わせた農作物づくりは、年々難しさが増します。数多くの種類からなるトマトの中でも、形、味覚が良く、人気の高い桃太郎という品種を作っています。

トマトづくりは、3月の種まきから10月の収穫まで長期間に渡ります。その間苗の飼育や水管理に細心の注意を払っています。また、収穫時期からの等級に合わせた箱詰め作業も加わり、息が抜けない作業が続きます。等級ごとに詰めないと、検査ではじかれてしまうので特に神経を使います。最盛期には4kgダンボール150ケースほど出荷します。

このように丹精込めて作ったトマトは、首都圏などのスーパーやデパートに並べられています。9月頃から甘味が増し一番美味しく食べられます。

管理が行き届きとてもきれいな

野崎さんには、農家に発信するファックス情報の情報収集の拠点としてお世話になっています。

耕作面積が多いのにもかかわらず、管理が行き届き、とてもきれいにできています。情報量も多く勉強している姿が伺え、技術も仲間と共有し合い、研究熱心だと感じています。



家族 お互いに研鑽しながら 収穫の喜びを一緒に味わえる

「夫は私の先生であり、一緒に仕事ができるので幸せ」また、「質の良い作物が出来上がった時が嬉しいし、お互いに研鑽しながら、収穫の喜びを一緒に味わえる」と話す一方「健康管理には気を付けて」と夫の体を

気遣う妻の米子さん（写真・右）。陰ながら支える両親は、「世間話をしながら、息子夫婦と一緒に仕事をすることが毎日の楽しみ」と話しています。



須賀川農業普及所
小野里佐知子さん



根本 常和さん 沢井字十三塚

3.5haの畑には、りんご、なし、始めたばかりのももと果樹畑が広がる。果樹の収穫に追われる傍ら、JAあぶくま石川のりんご部会長を務め、多忙な日々を送る。両親、妻、息子2人の6人家族。

果樹 ふじは蜜の濃度 色合いも良く商品価値が高い



国営母畑地区総合農地開発事業により、昭和55年に沢井地区の耕地が整備され、昭和58年にりんごの苗木を植え、昭和60年から果実がなり始めました。

1・5haから始めた果樹畑にはつがる、ジョナゴールド、ふじ、北斗などを段階的に植樹しましたが、当時は何の知識もなく、赤羽地区を見習いながら取り組み始めたことを思い出します。

りんごの中でもふじは、蜜の濃度、色合いも良く商品価値の高い品種と

家族役割を分担し、 助け合い補い合っている

「主人は会合などで、外出する機会が多いので、お手伝いさんへの気配りや家事など大変、また「消毒のときは体に入らないように」と夫の体を気遣う妻の利子さん（写真・左）。一方「妻がしっかりしているので、

助かります」と話す常和さん（写真・左から2番目）。お互いが役割を分担し、周りと助け合いながら補い合い、何より、息子の孝司さん（写真・右）が従事してくれることが励みになっています。



して、贈答用によく用いられ、首都圏のスーパーでも人気のある商品となっています。しかし、近年はりんごの消費も伸び悩み、価格の下落、農薬の規制など厳しさもあります。

今後品質の高い商品、経営規模を維持しながら、消費拡大と合わせて販売戦略にも力を入れなくてはなりません。

りんごは、寒い地域の果物とあって今年のような冷夏の際は、色付きも良く、味も上々で安心していきます。

更なる優良経営を期待

りんご部会長としてみなさんの信頼を受け、会員をまとめながら、イベント、PRにも協力的な姿に感銘を受けています。

新たなものへのチャレンジ、技術の研鑽に取り組み姿勢が伺え、後継者もいることから、更なる優良経営を期待しています。



須賀川農業普及所
一條 茂雄さん



岩谷 金良さん 中田字中野

父から乳牛 20 頭を受け継ぎ、地道な努力によって、今では 120 頭を飼育。自動搾乳ロボットを導入するなど、酪農経営に意欲を燃やす。両親、妻、子 2 人の 6 人家族。

畜産 生き物を飼っているのだから、反応がかえってくるのでおもしろい



両親から昭和 56 年に当時 20 頭飼っていたものを引き継ぎました。機械化によって労力も軽減され、段階的に頭数を増やし、今では一日の乳量が 1、800kg になり、もつと増やしたいと考えています。

平成 13 年に自動搾乳ロボットを備えた新しい畜舎では 75 頭を管理し、残りは別棟で一般的なパイプラインで管理・搾乳をしています。ロボットは牛に合わせた好きな時間に搾れるので少ない労力で済みます。

特に牛の体調管理には気を使いますが、妻が獣医ということもあり、受精、治療など早急に対応できるので安心しています。

しかし、山間地で草地の確保の難しさもあります。堆肥畜舎の整備も終わり、今後は排せつ物を農家同士のネットワークにより、循環できるシステムができればと思います。

生き物を飼う難しさはありますが、反応がかえってくる楽しさもあります。

家族 休みが取りづらいので、体調には注意して



「2 人の男の子の子育てをしながら、家事、仕事をするので忙しい」と話す一方「両親が身の回りのことをしてくれるので助かる」と夫や両親を気遣う、千葉原習志野市から嫁いだ 4 年目の光代さん（写真・右後）。

誰かが病気にでもなったら大変と健康管理にも気を使いながら、仕事に費やす時間が多いので、子どもと触れ合う時間をもつと取らなくてはと語る岩谷さん家族。



須賀川農業普及所 福澤 猛さん

地域のリーダー的存在 全国でも珍しい搾乳ロボットを導入するなど、一生懸命な姿が伺えます。共進会にも積極的に参加し、個体の管理も大切に行っていると思います。

排泄物の適正管理にも早くから取り組み、環境にも配慮した酪農経営の確立を目指しています。



売る

あぶくま安心館

“売る楽しみが増えた”



平成14年9月に、国道118号線沿いの長久保地内にオープンした『あぶくま安心館』。

240戸の登録農家が朝に野菜を持ち込み、夕方確認に来るといっシステムで、みなさんに新鮮で安心な野菜を提供しています。生産者もお客様の顔が見れてうれしいし、売る楽しみが増えた」と消費者とのつながりに喜びを感じています。

また、チーフの大楽広美さん（写真・右）は「地域のみなさんに喜んでいただける鮮度の直売所にしていきたい」と意欲に燃えています。

直売

光福村

新鮮なものをより美味しく届けたい



春から秋にかけての第2・第4土曜日の夕方、農家の有志でつくる光福村（吉田常一村長）が農産物即売会を開いています。「安心して食べられる新鮮野菜などをより美味しく消費者みなさんへ届けたい」という気持ちで伝わり、人気を呼んでいます。



インターネット

商標登録 御光福

米・野菜・門松をネット販売



吉田園芸（吉田常一さん・新屋敷字鳥内）の後継者・隆さんは、高校を卒業後、民間企業に勤めていたが、家業に転職、企業で培った知識を農業へと、ホームページを作成し、ネット販売を管理しています。
<http://www.yoshidaengei.com/>



食べる

おいしい

地元赤羽産りんごが給食に



学校周辺に畑が広がる沢田小学校では、生産者の協力により、地元で取れた新鮮野菜を給食に使用しています。この日は、赤羽産のりんご・ジョナゴールド。子どもたちも「おいしい」とほおばっていました。ほかに、なし、トマトなどが献立に取り入れられています。

沢田小中学校給食共同調理場の栄養士・増子かおるさんは「栄養のパランスを考え、できるだけ旬の地元産の野菜や果物を取り入れていきます」と調理師さんも協力的なので助かります」と、『食』について熱心に話していました。

作る

できるだけ地元の物を使って



食生活改善推進員会では、地域に広める学習、伝達料理講習を開いています。

今回は、魚、野菜料理などを使用しましたが、会員は「地元の野菜を使うメニューや調理を考えています」と楽しそうに話していました。

ミニミニ豆知識

地産地消とは？

「地産地消」とは、「地元生産 地元消費」を略した言葉で、「地元で生産されたものを地元で消費する」という意味で特に農林水産業の分野で使われています。

「地産地消」は、消費者の食に対する安全・安心志向の高まりを背景に、消費者と生産者の相互理解を深める取組みとして期待されています。

生鮮食品の表示

販売されている生鮮食品には、かならず品名と生産地が表示されています。

国産品には、都道府県名が表示されています。ほかに、市町村名や、すでに多くの人を知っている地名(郡名、旧国名、島名など)が表示されることもあります。

例/夕張産メロン

輸入品には、原産国名が表示されています。ほかに、州名(カリフォルニアなど)



継承

これから「農業」といしかわ牛づくりに燃える



昨年、突然の兄の他界により家業を受け継いだ南條茂光さん（双里字双里）は、実家の近くにある畜舎で、和牛、繁殖牛を50頭飼っています。幼い頃から携わり、大変な作業と感じていますが、「これからは、農業もやり方によっては収入も上がる」と、いしかわ牛づくりに燃える南條さん（写真）。

その傍ら、南町の飲食店街に今年4月に焼肉店をオープン。軌道に乗るまで大変だけど、がんばらない」と話しています。



体験

子どもたちが米づくり体験はじめて稲刈りにチャレンジ



母畑地区公民館では、少年体験教室の事業として米づくりにチャレンジしています。教室には、母畑小学校に通う小学1年生から6年生までの25人が参加し、サマーキャンプ、陶芸、マス・鯉つかみなど、体験活動を通して豊かな心を養っています。米づくりでは、今年初めて関根政治さん（母畑字堀ノ内）の協力を得て、5月に田植え、また10月に稲刈りを体験。子どもたちは、お父さんからの話を聞きながら「昔ながらの米づくり体験が出来た」と話していました。



農業者を営む人々の中からは伝わってきませんが、
今、忘れかけている何かを
この結びつきの大切さを知る
ことができたように思います。

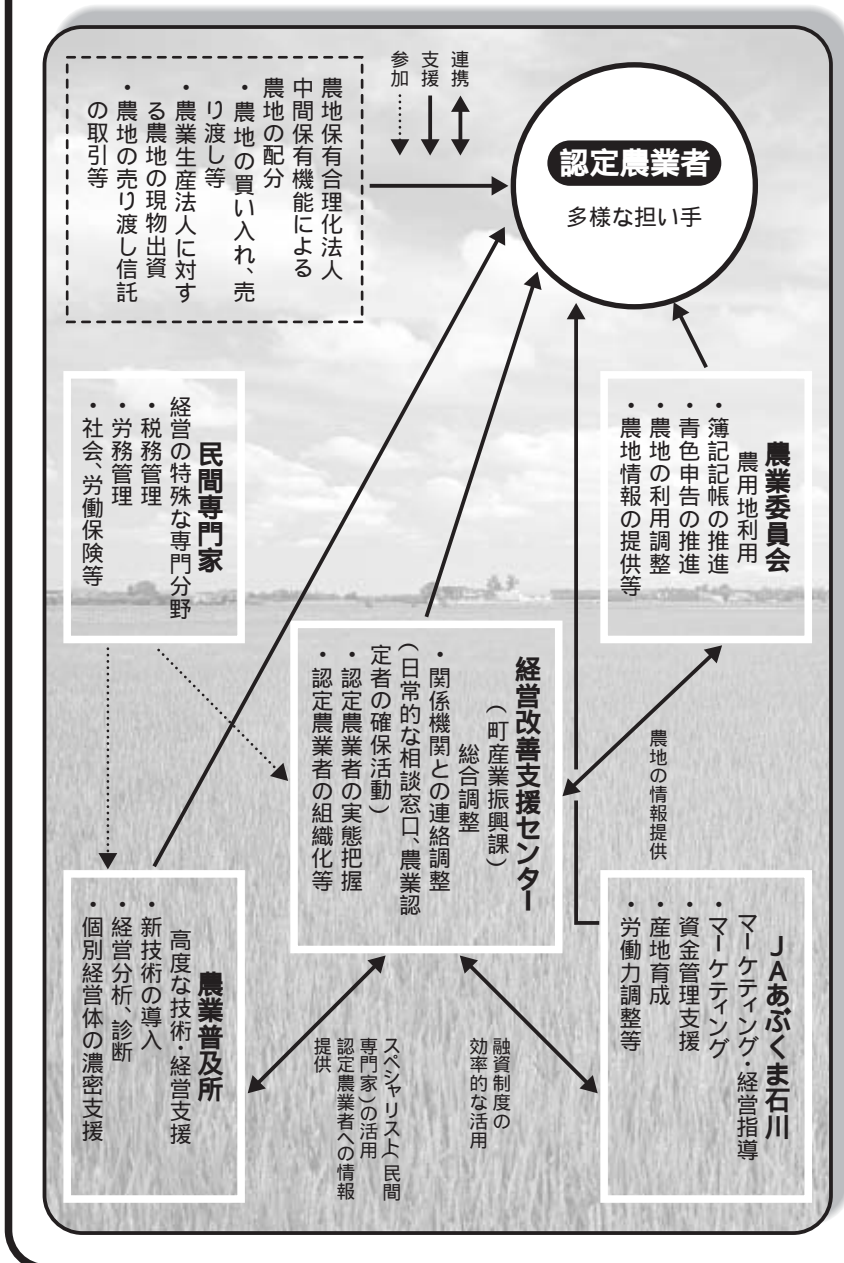
助け 合おう

かつて、農村では家族の労働力をもとに、生活が営まれており、現代のような農業機械が存在しない中で、田植え、稲刈りなどは『ゆい』『ゆい返し』と言い、労力の貸し借り、助け合いを、ともに生きるための知恵として活用していました。

現代は、農業者が少なくなり、サラリーマン、核家族化が進む中で、本来の意味での『ゆい』はなくても、人と人との結びつきの大切さを知る

農業経営を支援する 機関・団体の役割

経営改善支援センター（事務局・産業振興課）を拠点とした関係機関・団体の役割分担・連携強化を通じた農業者等の経営発展段階に対応する総合的な支援活動を推進しています。





自ら防ごう 身近な犯罪!

侵入犯罪から身を守る

年末年始は、買い物や旅行など家を留守にする機会が多くなります。最近ではヒッキングなどの手口でカギをこじ開けて侵入する空き巣被害が急増しています。

補助錠で二重にロック

玄関のドアや窓に補助錠を取り付け、ワンドア・ツーロックに。複数のカギがあることで、侵入犯がカギを開けるのに時間がかかり、防犯効果が高まります。さらに、防犯ブザーも付けると安心です。



また、玄関のカギがヒッキングされやすいカギかどうかは、カギ穴の形でチェックできます。防犯性の低いカギの場合は、防犯性の高い「PCC錠」に交換したほうが安全です。

窓には防犯フィルムを

一戸建ての場合、最も多い進入経路は窓です。補助錠を付けたら、窓ガラスに防犯フィルムを張ったりして、窓からの侵入を防ぎましょう。防犯に最も役だつのは近所の目です。ふだんから近所つきあいを大切に、外出時には声をかけ合って、不審者を近づけないよう協力しましょう。

最近私たちの身近な社会で犯罪が多発しています。平成13年の犯罪状況を見ると、1日当たりの刑法犯発生件数は約7500件。特に近年では、強盗やひったくり、置き引きの増加が目立っています。年末年始は人や車の動きが慌ただしく、思いがけない犯罪や事故に遭いやすい時期です。犯罪や事故から身を守るために、もう一度、防犯対策を見直しましょう。

街頭犯罪から身を守る

ひったくりやスリ、置き引き、強盗、チカンなど、一歩外に出れば、街頭にはさまざまな犯罪の危険が潜んでいます。

危険地帯に近づかない

ひったくりや強盗、チカン、ストーカーなどに遭いやすい危険地帯は、人目につかない場所。人通りの少ない道や街灯がない暗い夜道は通らないなど、危険な場所には近づかないことが大事です。

ひったくり防止

ちよつとした工夫が、ひったくり



防止につながります。自転車のカゴには、ひったくり防止ネットをつける、バッグは車の通行側には持たないようにするなど、取られにくい工夫をしましょう。

スリ置き引き防止

スリや置き引きは人が多く集まる場所をねらいます。人の往来の多い場所では、バッグを体から離さないこと。財布はバッグの奥に入れ、バッグの止め具やチャックは必ず閉めましょう。

防犯ブザーを携帯する

犯罪者に襲われたとき、すぐに周囲に知らせることができます。防犯ブザーをバッグからぶら下げておくだけでも、犯罪者を遠ざける効果があります。

町民への省エネ普及啓発

町民への普及啓発の推進

省エネ教育の推進

生涯学習活動、公民館活動及び女性団体などの町民コミュニティを通じて、家庭における省エネルギー対策の普及啓発活動を推進します。

生涯学習メニューの充実

町内の省エネ対策に熱心に取り組んでいる達人をお呼びして学習会を開いたり、省エネルギーをテーマに

した料理教室を開催するなど、わかりやすく省エネルギーを学習する生涯学習メニューの充実を図ります。

省エネ製品購入の推進

町民が新たに製品を購入する際には、省エネルギー型の製品を購入するようPRに努めます。

省エネ家計簿の推進

省エネ対策や地球温暖化防止の意識が高まるよう、家庭での省エネ家計簿の普及の促進を図ります。

省エネナビの導入促進

家庭での省エネ効果が料金で把握できるよう、省エネナビの導入促進を図ります。

省エネモニター制度の導入

町民への効果的な普及啓発を行うため、省エネモニター制度の導入を図ります。

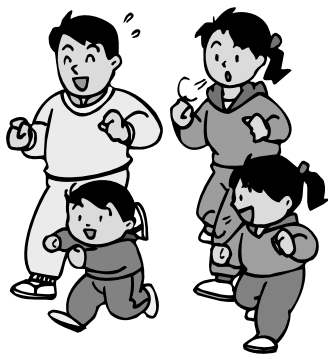
ごみ資源化(分別収集)の徹底

分別収集を徹底し、ごみの資源化を推進することによって省エネルギーを図ります。

省エネ型健康づくりの推進

省エネ型健康づくりの推進

健康増進のための普及教育を実施する際、省エネルギーと関連つけた普及啓発を推進していきます。



石川町では、町内のエネルギー消費量などの調査・研究に基づいて、10年間で15%の二酸化炭素量を削減しようとする目標を立てた「石川町地域省エネルギービジョン」を推進しています。11月号では、省エネルギービジョンの構成についてお知らせしました。今月号では、その6本の柱の一つ、町民への省エネ普及啓発について紹介していきます。



住宅での省エネルギーの推進

省エネ型住宅の推進

住宅を新築・増築する際には、断熱効果を高めたり、蓄熱対策を講じるなど省エネルギー型の住宅整備をPRに努めます。

家屋の非冷房化の推進

家屋や庭木の構造を改善し、夏場に涼風を取り入れて、非冷房化を目指すようPRに努めます。



自慢のラジコンカーで 優勝を狙う

10月19日、母畑レークサイドセンター内のラジコンサーキット場で、第4回母畑レークサイドRCカーニバルが開かれまし
た。

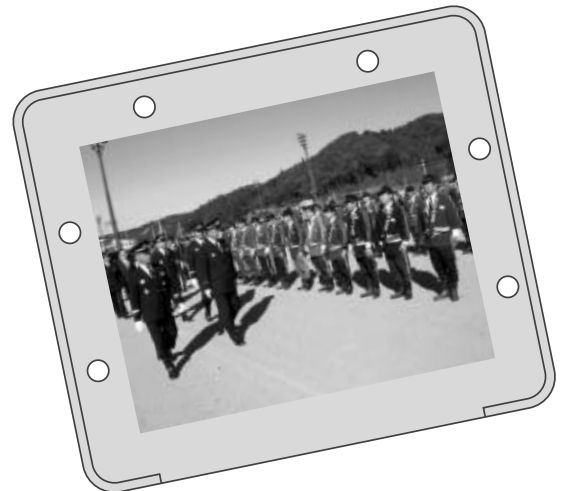
町内外からラジコン愛好家など約40人が参加。秋晴れに恵まれたサーキット場では、エンジンカーの首色が響き渡っていました。
4部門に分かれ、予選、決勝と自己タイムを出そうと、入念にセッティングを繰り返し、自慢のラジコンカーを操っていました。



その油断・火から炎へ災いへ 町消防団が秋の検閲式

10月19日、町民グラウンドで、町消防団（永瀬謙助団長）による秋季検閲式が行われました。

秋晴れの中、511人の消防団員が参加し、殉職消防団員に黙祷をささげました。続いて、永瀬団長が点検者に西牧立博町長を委嘱し、通常点検、機械点検、中隊訓練分列行進を行い、機敏に行動していました。西牧町長からの講評、塩田金次郎県議会議員などが激励の言葉を述べ、永瀬団長が「火災のない明るい町を」と訓示しました。



2年目の野焼き祭り 子どもたちが火おこし体験

10月18日、母畑レークサイドセンターで第2回野焼き祭りが開かれました。

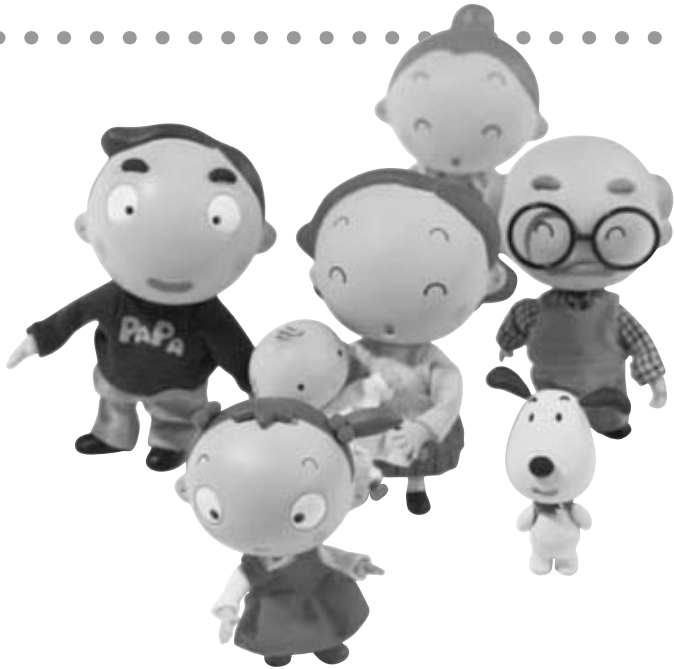
野焼き祭り実行委員会（斎藤英幸委員長）の主催、NPO法人ウエーブゆい、石川陶芸クラブの共催。

小学生約150人が参加し、8月から9月にかけて公民館で土をこねて作ったカッパや器を約4時間かけて焼き上げました。

その間、石川町出身の和光大学講師・関根秀樹さんが野外体験を指導体験、野外散策での新しい発見の仕方などを指導しました。



VS



HOT NEWS

町の ホットニュース

身近に行われている
楽しいイベントや
明るい話題などを
役場総務課まで
お寄せください。

歴代の校長ら表彰 石川高の創立80周年記念式典

10月24日、県立石川高校体育館で、県立石川高の創立80周年記念式典が開かれました。

卒業生や在校生合わせて約700人が出席し、歩みを振り返るとともにさらなる飛躍を誓いました。

式典では菱沼孝校長、桑沢康記念事業実行委員会会長から歴代校長、歴代PTA会長、歴代同窓会長らに感謝状、永年勤続者に表彰状を贈りました。

記念講演では、東海大教育開発研究所次長の秋山仁同大理学研究科教授が「君たちの前途が多難であることを祈る」をテーマに話しました。



JAあぶくま石川 合併10周年を祝う

10月25日、クリスタルパーク・石川の総合体育館で、JAあぶくま石川（野内多吉組合長）の合併10周年記念式典などが開かれました。

また、食と農を考えるフォーラムも開かれ、女優の岸ユキさんが「農的くらしの良さ、地域づくり」と題し講演しました。

25日・26日の両日には、コンサート、観光旅行優待券が当たるクイズ大会、石川郡よさこい踊り隊、激安セールなど多彩なイベントが展開され、大勢の人出で盛り上がっていました。

実業団トップレーサーが 秋の石川路を走る

11月3日、秋の石川路を会場に、第2回全日本実業団サイクルロードレース大会が開かれました。

今回のレースは第10戦目の最終レースでトップクラスの選手128名によるBR1を含む、全国から集った436名の選手が5部門でエントリーし、1周13・6キロメートルのコースで激戦が繰り広げられました。

JAあぶくま石川・山橋支店前では有志により、300人分の大鍋の芋煮餅、うどん、焼きそばなどが振舞われていました。



青春 真中 Q&A

立ヶ岡
三瓶ヨシ子さん(22歳)



職業 中島村にある 仲野電機白河製作所に勤務しています。

Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか

A 今の仕事にやりがいがあるのと、職場のみなさんに信頼されるように、良い仕事をする事に取り組んでいます。

Q 将来の夢を聞かせてください

A いつも、家族の中に笑いと語り合える、明るい家庭を持つことです。

Q 町政に望むことはなんですか

A 高齢者に優しいまちづくりと、若者が働ける地域にしてほしいと思います。

Q 最後に理想の男性のタイプは

A 自分の信念と思いやりの心を持っていて、頼りがいのある人。

今回は、三瓶さんの紹介で、

緑川 潤一さんです。

ほのぼのの二人三脚

このコーナーでは、金婚式(結婚50年)を迎えられたご夫婦を紹介していきます。

Q&A



Q お子さんは何人ですか

A 子どもは3人授かり、孫が7人になりました。結婚されて50年、思い出を聞かせてください

Q 私たちは昭和27年3月に結婚。稲作、葉タバコ、麦、畜産などを営み、牛で田畑を耕していた時代は、何もかも手作業で苦労したことを思い出します。また、冬期間などは炭づくり、土建業もやり無我夢中だったように思います。

Q お二人の楽しみは何ですか

A お二人の楽しみは何ですか

矢吹 一明さん(72歳)

ミツさん(71歳)

住所/曲木字仲ノ内

Q 野菜づくりや骨休めに行く温泉旅行。また、孫3人がスポーツをしているので、応援に出かけることです。

Q 石川町の一番好きなところを教えてください

A 福島の名水30選の小和清水です。

Q 町政に望むことは何ですか

A 小和清水から古館にぬける町道は、交通量が多いにもかかわらず、狭いので拡幅整備してほしいと思います。

HAPPY SMILE



「ハッピースマイル」では1歳から3歳までのお子さんの写真を募集しています。応募方法は、お子さんの写真名前前誕生日、電話番号を明記して、封書で役場総務課広報広聴係までお送りください。後日担当が撮影にお伺いします。応募多数の場合は、掲載できない場合もありますのでご了承ください。



げんき
緑川 弦希ちゃん

双里字白坂下
吉一さん・久美子さんの長男
平成13年2月28日生まれ
「最近、めっきりお兄ちゃんらしくなりました。元気にすくすく育ってネ！」

人物発見伝

東京都

仲田 勝男さん

「ワイン・レストラン 「アルパス」を開業

生まれはどこですか

石川町で一番標高の高い二本ブナのある中田・山田の生まれで、現在も両親と兄家族が暮らしています。どんな思い出がありますか

なにしろ山田は山の上、小学校まで約3キロを歩いて通学し、中学校はさらに3キロ砂ほこりの砂利道を自転車通っていました。実家は米と葉タバコ、牛を扱う農家で、祖母、母から誉められるのが嬉しく、よく農作業の手伝いをしていました。そのころから人に奉仕する喜びが芽生えていたのかもしれない。夏の石川町花火大会は待ち遠しかったな。

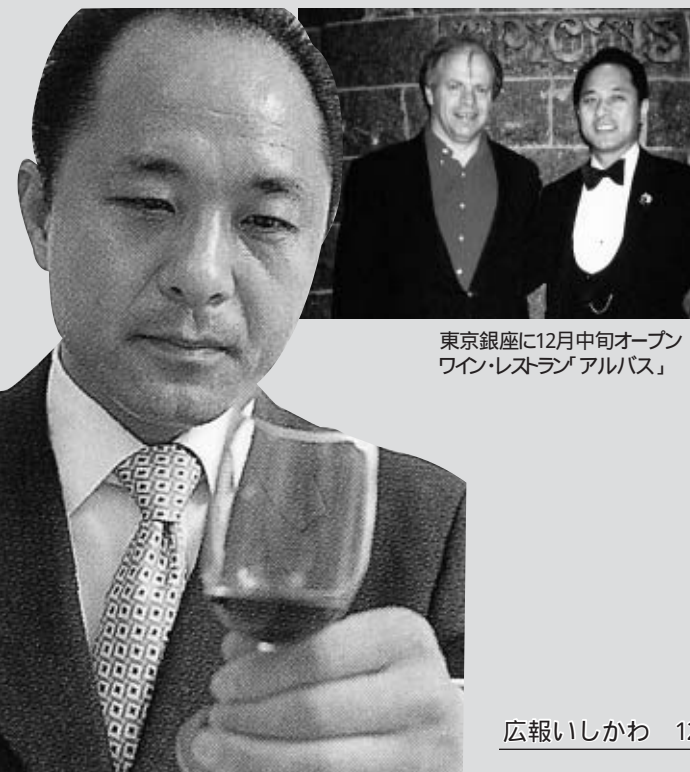
今、どんなことをしていますか

ソムリエを25年間続けています。ソムリエはワインを通して接客業です。良い生産者の美味しいワインを買い付け最高の状態での熟成・管理、状況に応じた確に料理とワインの相性を踏まえて提供し、お客様に味

わい楽しんでいただく。そのために、美味しいワインを選ぶための最初で最も重要な仕事、利き酒（テイスティング）があります。常に先入観を持たずにヒューアな状態で行います。ワインはブドウ、土に根をおろした農作物です。いつもこの時石川の自然、森の香り、畑の土の香りを思い出します。ワインも野菜も米も作った人の顔が想像でき、それをいただいたときは幸せになります。

現在は20年勤め上げたフランス料理店を退社し、ワイン・レストラン「アルパス」を東京銀座に独立開業する運びで12月中旬オープンを目指し日夜奔走しています。Arbaceでは、「温故知新・旧きを求めて新しさを織る」をコンセプトとし、自分自身も一度原点に戻って、みなさんにフランスの食文化の素晴らしさを提供していけたらと思っています。

あなたから見る石川町は
変わらないものよさ、この時代特に大切だと思います。広葉樹の山、きれいな川、特に大切にしていただきたいと思えます。農産物の美味しさはもろろんのこと、人間性の良さ、石川の人々は最高の名産物です。

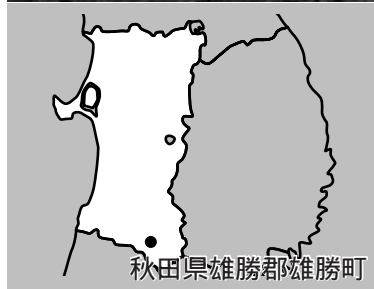


東京銀座に12月中旬オープン
ワイン・レストラン「アルパス」

はるぶる

山形字横山

鈴木トキヨさん



秋田県雄勝郡雄勝町

あなたの故郷はどんな所ですか
秋田県の最も南に位置し、秋ノ宮温泉郷の源泉は30を数え、多くの行楽客で賑わう、人口約1万人の雄勝郡雄勝町です。

奥羽山脈と出羽丘陵に囲まれ、山間を流れる役内川と雄物川沿いには耕地が細長く続いています。

また、小野小町が子どものころ好きだったシヤクヤクは、町のシンボル。冬には雪が2mにもなる豪雪地帯ですが、漬物や、お酒がおいしいところです。

いつ、石川町に来ましたか

昭和51年に来ました。

石川町の印象は

高校卒業から東京にいたせいか、

緑の濃い山々が多いところだと感じました。言葉の違いに戸惑ったこともありますが、みなさん人情味があり、雪が少なく過ごしやすいつころだと思っています。

町政に望むことは何ですか

クリスタルパーク・石川などの公園がありますが、子どもたちが散歩しながら行くには遠いような気がします。近くに遊具施設などを備えた公園があればと思います。

「私のふるさと」は、町外から石川町に来られた方々を紹介していきます。6地区を巡回し、みなさんの生まれ育ったふるさとの思い出、石川町の印象などをお聞きしています。登壇したい方は、総務課広報広聴係までご連絡ください。

ゆうと
矢内 悠翔ちゃん

南山形字羽入田

千尋さん・悦子さんの二男

平成14年7月30日生まれ

「笑って、泣いて、笑って...毎日『一緒の時間』がパパとママの宝物です。」





私の好きな石川・変えたい石川

聞いてみました。町の声

石川町で一番に太陽が昇る地域は 自然豊かな所で眺めは最高!!

鈴木 正則さん 板橋字山口



今、どんなことをしていますか
平成3年に スズサン製作所と
して鉄骨建築業を営んでいます。
現在、北は仙台から北関東を中心

に受注していますが、希望は県内
の仕事です。
都会に行っていた娘も今は戻り、
家族や地元に従業員と共になんば
つています。

日本の鉄骨構造は鋼材加工技術
やコンピュータ利用などの発展に
よって急速に普及しました。建物
で一番重要な骨組みを製造してい
ることを誇りにしています。
また、大小かかわらず鉄骨建築
工事や、ペランダ、階段、手すり
などの修理も行っていきます。

さらに、県道浅川・古殿線改良
早期実現促進協議会の一環として
協力しています。

私の住んでいる所は、石川町で
どんなところが好きですか



道路の整備が待たれる板橋茅刈場、山口地区

一番に太陽が昇るところで、初日
の出はここから拝めます。

また、目覚めの小鳥たちのさえずり、
夜中には獣たちの声などが
聞こえ(笑い)、自然豊かで眺めは

最高だし、生まれ育ったこの地域
が好きです。

大都会にない、地域の交流、助
け合う良さも喜びの一つです。

どんな将来を望みますか
多数の事業者が集まっている地
元は、今だ、道路の整備が遅れて
いるようです。若者が定着しよう
としている、働きやすい企業の一
つとしてがんばっている地域にも
いち早く生活道路の利便性が必要
だと思っています。

住みやすく、育ちやすいまちに
するために、自分たちが石川町
の住民であり、自分たちの一歩が
石川町を築き上げていくため、少
しても貢献できればとがんばって
います。



石川町で一番早く朝日が眺められる

町づくり を学ぶ

合併問題 Q & A

Q 役場が遠くなって、今までより不便になりませんか？

A 合併後も、それまでの市役所や出張所として通常使われて、住民票の写しや印鑑証明の交付といった窓口サービスは今ままで変わりなく受けられます。また、IT(情報通信技術)を積極的に活用することによって、近い将来いろいろな場所からオンラインで申請や証明などが行われるようになれば、地理的な距離は問題にならなくなるでしょう。



町史

編纂室だより

76



町史第4巻資料編1「考古・古代・中世」に収録するため、発掘調査が終了した遺跡から出土した考古資料の調査が専門委員によって進められています。今回も先月号に引き続き、石川町の遺跡の概要について触れてみたいと思います。

各時代の遺跡の概要と特色 2

弥生時代と古墳時代の遺跡

この時代の遺跡数は15ほど確認されており、特に鳥内遺跡(県史跡)は弥生の墓跡として全国的に知られています。出土した土器は北九州や東海地方と直接あるいは

間接的に関係するものが見られ、また全国でもあまり例のない、人面付土器も出土するなど、本遺跡は東日本への弥生文化の伝播を知る上で貴重な遺跡です。古墳時代の遺跡としては、大壇古墳群・悪戸古墳群(県史跡)や山神古墳群などがあり、古代のある時期この地域が中心地であったことを、物語っています。

奈良・平安時代の遺跡

奈良・平安時代になると穀物の生産性が向上したものと見られ、遺跡数が急増し町内にある遺跡は100を超えます。

特に達中久保遺跡(大字赤羽)からは平安時代前期の住居址が約100軒も見つかっていますので、

この頃になると各所に大きな集落が営まれていたようです。詳細は町史第4巻資料編1の発刊にこの期待ください。

平成15年度

歴史講座開催のご案内

今年度の講座は「石川地方の生物」と題して動物・植物の講演会を開催いたしますので、ご聴講くださるようお知らせいたします。

期 日

平成15年12月7日(日)

場 所

石川町中央公民館ホール

講 師

阿部 武先生

(県立郡山高等学校教諭)



人面付土器(鳥内遺跡出土、祭祀用の土器)

完	全	学	校			
	週	5	日	制		
		2	年	目	を	
		迎	え	て		21

家庭教育・子育て支援の充実のために

家庭教育学級資料より(抜粋)

子どもたちの声を聴く(ある中学生の声より)

～大人が変われば子どもも変わる～

行動や後姿で示せる大人
父は私にいろいろな事を話してくれます。その中でもっとも心に残っている言葉は「子どもが生まれて成長するように、親も子どもによって大人に成長する。親は子どもを立派な人間に育ててはじめて本当の大人になるんだよ。」です。私の父は小さい頃から私に現代人が忘れがちなことを一つひとつ分かりやすく説明してくれたのです。父は私の鏡です。

各学校の家庭教育学級や県主催の家庭教育フォーラム等へ積極的に参加し、みんなで「明日を担う子どもたち」のことについて考えてみましょう。



中央公民館主催
「子育てセミナー」より

お知らせ(福島県教育委員会)
平成15年度 親育て・子育てサポート事業

「県中域内家庭教育地域フォーラム」

- 日時 平成15年12月6日(土) 午後1時～4時30分まで
- 場所 三春交流館「まほら」平成15年度「家庭教育中央フォーラム」
- 日時 平成16年1月24日(土) 午前10時～午後3時30分まで
- 場所 須賀川市文化センター大ホール

小学生から中学生にかけて、子どもたちは急激に世界を広げ、成長していくものです。実際、お父さん、お母さんも毎日お子さんと接している中で実感していることと思います。この時期は、親としても、子どもの変化に驚き、戸惑うことも多いと思います。このような中、小中学生の子どもを持つお父さん、お母さんに向けて、家庭での子どもとの接し方、教育、しつけに関して考える機会を各学校の家庭教育学級の中に設けています。

石川町教育委員会



虹の窓

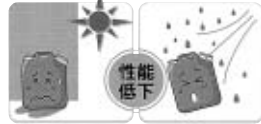
.....
灯油かんは5年を目安に
.....

灯油かんの 保管と点検

！ 日光に当たらないように保管されていきましたか？

ベランダなど

雨・風・日光の当たるところに保管されている灯油かんは、性能が低下してきています。物置のような暗くして温度の低い場所に保管しておくことが一番です。ベランダなどに置く場合でも、覆いをして紫外線をしや断するように心がけてください。



！ お宅では何年お使いになっていきますか？

紫外線の影響を受けると、保管された灯油かんは3年程度で劣化が進みます。覆いなどの



措置を講じた場合でも5年を目安にお取り替えいただくのが安全です。

！ 灯油かんにはガソリンを入れないでください

灯油かんには

は、使用上の注意事項の表示と警告ラベルが貼られています。よく読んで安全にお使いくください。



警告ラベル

危険

ガソリンは絶対に入れないでください。かんが侵され、変形、もれる恐れがあります。

注意

引火防止のため、かんを火気から2m以上離してください。直射日光をさけてください。短期間に劣化して強度が落ちます。かんは普通に使用しても、紫外線等で徐々に劣化します。事故防止のため5年以上の使用はさけてください。

暮らしの豆知識

利用した覚えのない架空請求

利用した覚えのない料金の架空請求の相談が増えています。

【事例1】

「以前利用したアダルトサイトの利用料が未払いとなっている。入金のない場合には、最終的に自宅まで回収に行く」と電子メールが届いた。心当たりがない。

【事例2】

まったく利用したことのない事業者から、債務の返済がされていないと電報が送られてきた。ほかの金融機関から債権譲渡を受けて請求する。支払わなければ強制執行を行う」とある。どうしたらいいか。

通知はこのようにして送られます

なんらかの名簿を基に無作為に請求書を送り付けてくるのです。請求額は数万円ということが多く



なかには脅迫めいた文章が書かれているものもあります。自宅に取り立てに来られると怖い、家族が使ったのかも知れないと思わせて支払わせようとする手口です。通知の方法は電話や手紙、電子メールが多いのですが、最近では電報での請求もあります。

通知が来たら

まったく利用した覚えのない料金の請求は、事業者に連絡を取ったりせず、無視しましょう。このような請求で、自宅に事業者が押しかけて来たという話は今まで聞いたことがありません。すでに知られている以上の個人情報には教えないようにしましょう。

事業者から送られてきた通知は保存、電話は録音などをして、脅されて怖い時は警察に届け出ましょう。

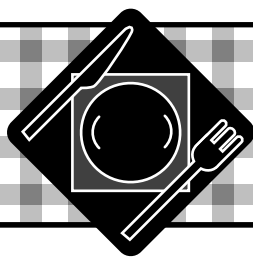
家庭・オフィスですでできる
省エネ18の提案

暖房中の室温は20を超えないように設定を！

暖房中の室温が20を超えないように部屋の温度のこまめな調節に努めましょう。



食改 だより



具たくさんスープはいかが？

食生活改善推進委員会では、11月から各地区10会場において、「生活習慣病予防の食事」をテーマにした伝達料理講習会を実施し、健康を考えた食改さんのおすすめ料理3品を作りました。

野菜をたくさん使った「豆と根菜スープ」が特に好評でしたので、紹介いたします。汁物には野菜をたくさん入れて食べると、栄養たっぷりです。高血圧予防にもなります。

豆と根菜スープ 【作り方】

芋と野菜はそれぞれ1cm角に切っておく。ベーコンをザルに入れて熱湯をかけ、脂を抜いて1cm角に切る。鍋に分量の水を入れ沸騰させ、固形スープの素を溶かし、セロリを入れてひと煮立ちさせる。スープの中にベーコン、人参、大根、長芋、じゃが芋、玉ねぎの順に入れて中火以下で煮崩れしないように煮る。野菜が煮えたらゆで大豆を加え、塩・こしょうで味を整える。

材料(4人分)

ベーコン	2枚(30g)
大根	3cm(100g)
人参	2cm(20g)
長芋	3cm(50g)
玉ねぎ	1個(200g)
じゃが芋	1個(100g)
セロリ	2cm(20g)
固形スープの素	1個
水	5カップ
塩	少々
こしょう	少々
ゆで大豆	40g



町の検診を活用してください

町では、結核・基本健診、各種がん検診(肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん・胃がん)を実施しています。検診によって少しづつはつきはありますが、町で受ける并希望した人のうち、実際に受診した人は、結核検診と基本健診では約50%ですが、子宮がん検診は約16%と希望していない人が多いのが現状です。希望した人に検診を配布していたのに半数以上が受けていないのは、どうしてなのでしょう。検診は自覚症状のない

い病気を早期のうちに発見するのが目的で、今の元気な時に受けて欲しいのですが、精密検査になり病気が発見される人もいます。他の病気が見つかって治療に結びついている人も増えていきます。しかし、病気はもちろん他にもありますので、町の検診を受ければすべて安心というわけではありません。これらの検診をすべて病院で受けるとなると大変ですが、なかなか自分で受けに行く機会をつくるのはむずかしいので、ぜひ利用してほしいと思います。検診で防げる病気で大切な命を落とさないために。

医療費の支給

次のようなときで医療費の全額を支払った場合は、申請により、保険で認められた分があとで支給されます。

こんなとき

1 急病など、緊急その他やむをえない理由で、医療機関に保険証を提出できなかつたとき



2 接骨院にかかったとき

ただし、国保を取り扱う接骨院の場合は、医療機関と同様に一部負担金で施術が受けられます。



申請に必要なもの

診療内容の明細書
領収書
保険証
印かん
申請請求書

施術内容と費用が明細な領収書等
保険証
印かん
申請請求書

こんなとき

3 医師が必要と認めた、マッサージやはり、きゅうなどの施術を受けたとき



4 コルセットなどの治療用補装具を購入したとき



5 輸血のための生血代を負担したとき(親族間は除く)



申請に必要なもの

医師の同意書
施術内容と費用が明細な領収書等
保険証
印かん
申請請求書

補装具を必要とした医師の証明書
領収書
保険証
印かん
申請請求書

医師の理由書か診断書
輸血用生血液受領証明書
血液提供者の領収書
保険証
印かん
申請請求書



今月の納期

国民健康保険税(6期分) 介護保険料(6期分)

12月25日までに納めましょう

NTT東日本発行の電話帳を配達・回収します

NTT東日本福島支店では、12月中に順次、新しい電話帳を、ご家庭・事業所へお届けする予定でいます。その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳とお取替えしますので、配達員へお渡しください。

NTTでは、回収した古電話帳から新しい完全リサイクルを実施し、紙資源の消費削減を図り地球

2003 クリスマスの集い

今年のクリスマスは
あなたと一緒に...

独身者の方々の参加をお待ちしています。

とき 平成15年12月13日(土)
午後6時から

ところ 松多屋(石川町字長久保)

対象 独身男女 各15名
先着順に受け付けますので、ご了承ください。

参加費 男 5,000円
女 2,000円

申込み・お問い合わせ先
総務課内・クリスマスの集い実行委員会
☎26-2112

お問い合わせ先
タウンページセンター
☎0120-506-309

ふるさとメールを ご利用ください

石川町では昨年からインターネットによるEメールを利用した、ふるさとメールの運用を始めています。

福島民報社が管理するシステムを利用するのですが、福島民報社と石川町が提供する情報をあわせて、毎週木曜日に登録者に配

環境保護を行っています。
なお、配達員に渡せなかった方は、後日回収に伺いますので、次の「タウンページセンター」までご連絡ください。



<http://www.fukushima-minpo.co.jp/fml/ishikawa/index.html>

大学生・社会人のための冬期海外派遣 参加者募集

文部科学省所管の(財)国際青少年研修協会では、青年(18歳以上)を対象に6つの事業の参加者を募集しています。

活動内容は、語学研修・文化交流・教育現場見学・ボランティア体験・地域見学等、体験を通して、お互いの理解や交友を深め、国際性を養うことを目的にして実施されます。

信することになっていきます。購読料は無料です。
登録は、石川町のホームページにあるボタンボタンをクリックすると登録ページにリンクします。

期間
イギリス

語学研修&ホームステイ	平成16年2月15日~28日	カナダ	語学研修&ホームステイ	平成16年2月15日~28日
オーストラリア	平成16年2月15日~28日	生活文化体験&ホームステイ	平成16年2月22日~3月2日	アメリカ
生活文化体験&ホームステイ	平成16年2月22日~3月6日	インドネシア	生活文化体験&ホームステイ	平成16年2月22日~3月2日
カンボジア	平成16年2月29日~3月10日	対象	18歳以上の男女(高校生不可)	定員
費用	各20人	費用	各15人	費用
29万円、27万8千円	29万円、19万8千円	締切	平成16年1月10日	お問い合わせ先
国際青少年研修協会	平成16年1月17日	お問い合わせ先	国際青少年研修協会	☎03-3359-8421

家庭バレーボールチーム 「BB'S」チームメイト 募集

8人制の家庭バレーボールを楽しむ「BB'S」では、30代から40代の女性がゴム製のボールで気軽に汗を流しています。一緒にバレーボールを楽しむチームメイトを随時募集しています。

練習日
毎週水曜日
練習時間
午後7時30分~午後9時
練習場所
石川町第2体育館
(石川温水プール隣)
お問い合わせ先
米田 ☎26-6778





12月 December			1月 January				
13	土	クリスマスの集い(午後6時~)	松多屋	1	木	元旦	
16	火	交通事故巡回相談(午前10時~)	役場宿直室			冬の省エネキャンペーン(~3月31日)	
		植物の移動禁止及び移動制限に関する 広報週間(~20日)				「はたちの献血」キャンペーン(~2月29日)	
17	水	心配ごと相談(午前10時~)	老人福祉センター			食を考える月間(~31日)	
18	木			2	金		
19	金			3	土		
20	土			4	日		
21	日			5	月	新年互礼会	松多屋
22	月	小中学校第2学期終業式	町内各小中学校	6	火		
23	火	天皇誕生日		7	水	心配ごと相談(午前10時~)	老人福祉センター
24	水			8	木	小中学校第3学期始業式	町内各小中学校
25	木			9	金		
26	金	心配ごと相談(午前10時~)	老人福祉センター	10	土	110番の日	
27	土			11	日	第56回石川町成人式	松多屋
28	日			12	月	成人の日	
29	月			13	火		
30	火			14	水		
31	水			15	木	防災とボランティア週間(~21日)	

メモリーコーナー



(平成15年10月1日~10月31日まで届出分 敬称略)

小添滝生瀬
林田川目谷
フミ子 定ミ喜 茂
子雄キ湖



中添遠飯小湯松溝小永新
山田藤島橋澤浦井林沼郎
春孝律光直 満 ユ陽裕浩新
代幸子昭子 キ介美子幸婦



カップル誕生

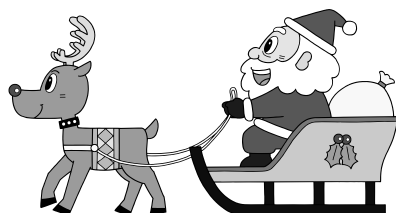
角藤芳鈴
田島賀木
来あか
美琉かり
美美一
太郎美
樹子樹子
信子子
雄子子
洋子子



こんにちは赤ちゃん

沢高中高下住
井田田田泉所
深高原角久菊小
谷原田和地湊
ハツエ 敦啓信吉 薫
子子子子子子子

岩北松形須
瀬瀨山下見賀川市
村山木下見市



曲山 芳賀 蛭田 鈴木 佐藤
夢乃 祐紀 遥和 千裕 藤之
智の 茂和 栄一 裕之 秀
重 雄 弘 純 樹
行 裕 純 純 竜
美 香 子 子 代
塩双板双曲
沢里橋里木

新山沢沢赤山
町形井井羽形

小さな美術館

第201回
第一保育所

施設の紹介

子どもたちは広い所庭の中で、秋の自然を身体で感じ、65人全員がパワーアップすることができました。

なかよし畑の収穫祭では、年長組を中心に楽しむことができ、また、遊びにおいても工夫が見られ、創造性豊かに成長している子どもたちです。



「なかよし畑の
おいしい野菜」



あきひと
小玉 晶土さん(6歳)



「晶土くんは、野球大好き。自分で紙をまるめてボールや、バットをつくってしまうほどです。でも、大きくなったら、サッカー選手になりたいそうです。」

さき
小湊 紗姫さん(6歳)



「紗姫さんは、縄とびや鉄棒が大好き。今は、仲良しの友だちと2人とびの練習をがんばっています。大きくなったら、お医者さんになりたいそうです。」

編集後記

今年も早いもので、あと1カ月を切りました。あまり上向かない経済に厳しい社会情勢が続いていますが、明日、来年への望みをつないでがんばって行きましょう。

今月号の特集いかがでしたでしょうか。食は人間の欲として、また生きていくうえで重要なこと。ただ、食べるためには、作る人もいることを忘れてはいけません。全てを自給自足で賄うのは不可能に近く、肉、魚、野菜などを誰かが生産、加工をし、販売している人々の愛情や労力がかかっていることを...。(迎 茂城)

町民憲章

1. 自然と文化を愛し
豊かな町をつくりましょう
1. 親切と勤労をむねとし
住みよい町をつくりましょう
1. 歴史と未来をみつめ
誇りある町をつくりましょう

ふるさとの花だより

写真提供/関根政信さん



(クルマバハグマ:キク科)

8～10月にかけて、東北、関東、中部、近畿地方の山地や低山、森林・林床に生える多年草植物です。葉が車輪状につくことやハグマ(白熊)は槍や兜につけるヤクの尾の毛で作った白い飾りのことから名前が付けられました。茎は細くて硬く直立しています。

表紙の登場人物



谷沢保育所に通う矢吹彩香さん(中央)と祖父の義次さん(左)、祖母の政子さん(右)です。

町の人口

11月1日現在住民基本台帳

19,258人(-15)

男 9,412人(-9)

女 9,846人(-6)

世帯数 5,593戸(-3)

()内前月比